

計画づくりをきっかけにワクワクする暮らしのアイデアから
子供たちに伝える活動を生み出す

NEWS LETTER

ニュースレター vol.02

暮らし アイデア 放送部

暮らしのアイデア放送部とは

中頓別町では、令和4年度からの第8期総合計画策定に向けて、町民のみなさんとともに「理想の暮らし」について考えています。

総合計画とは、将来、中頓別町の暮らしをどのようにしていきたいか。そのためにだれが、どのようなことをしていくのかをまとめた町のこれから10年の計画です。教育、しごと、福祉など、暮らしに関わる様々な分野において、まちづくりを進めていくための道しるべとなります。



オンラインで 開催中！

計画作りに向け、部活のように活動し、暮らしのアイデアを発信していきます。今年度は感染症対策として、オンラインをメインに開催しています。

しごとグループ



福祉グループ



2020年度のスケジュール



暮らしのアイデア放送部第③回

しごと

分岐点

町外

地元

START!
将来の暮らし
どうする?

1

2

- 町外で
進学・就職

- Uターン
Iターン

1

2

- 地元で
進学・就職

- 地元の組織や
企業に就職

理想

- 共通
 - ・チャレンジする人を増やしたい
 - ・仕事と遊びを楽しめる多様な暮らし方ができるといい
- 林業
 - ・木材を活用しエコな暮らしを実現したい



課題

- 共通
 - ・町外にお金が流出
- 林業
 - ・子どもたちが林業のことを知らない

理想

- 移住定住
 - ・若い世代が帰ってこられるまちにしたい（多様な働きができる、自然豊か）
 - ・移住や多拠点居住者など迎える環境が整っている

課題

- 移住定住
 - ・IT環境が整っていない
 - ・住むところの確保が課題

理想

- 共通
 - ・チャレンジする人を増やしたい
 - ・仕事と遊びを楽しめる多様な暮らし方ができるといい

- 農業
 - ・自給自足、地産地消ができる
- 観光
 - ・自然体験や酪農などでの動物とのふれあいなど地域ならではの体験ができるといい
 - ・暮らすように旅できるアットホームな宿泊場所がある

- 起業
 - ・趣味を仕事にできるといい（アクセサリー、料理、編み物、靴下作家など）
 - ・公務員の副業支援

課題

- 共通
 - ・IT環境が整っていない
 - ・担い手及び後継者不足
 - ・町外にお金が流出

- 商工業・特產品
 - ・居住者がいて空き店舗が借りられない
 - ・お土産や特產品が少ない

- 観光
 - ・施設が点在しアクセスが難しい
 - ・地域ならではの発信や体験が少ない

- 起業
 - ・チャレンジする機運が育っていない
 - ・他業種との交流の機会少ない
 - ・多様な働き方ができることが知られていない

楽しく
乗り越える
ための活動

林業
木材を活用した
エコな暮らしの発信
(備長炭、薪ストーブなど)

林業
林業の魅力の発信や
体験の機会づくり

林業
オイルづくり

住宅
空き家をリノベ
する人を増やす

移住定住
在宅勤務者やフリーランスへの魅力発信

観光
酪農家になれる
宿づくり

観光
動物と過ごせる
宿づくり

観光
酪農の魅力まるごと
体験ツアーや発信

観光
まちの魅力のPR
(YouTube, SNSなど)

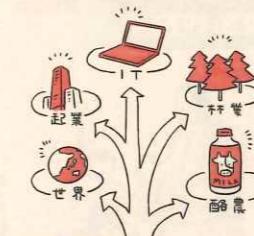
商工業・特產品づくり
事業承継の
マッチングや応援

商工業・特產品づくり
ワインづくり &
チーズと楽しむ

商工業・特產品づくり
山菜のお土産づくり
& PR

商工業・特產品づくり
キシリトール、
メープルシロップなど
森のお土産づくり& PR

「しごと」に関わる分岐点ごとに理想と課題、
楽しく乗り越えるための活動のアイデアについて
話し合った内容をまとめました。



教育

分岐点

理想と課題

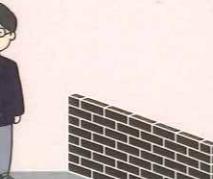
楽しく
乗り越える
ための活動

●結婚・出産・子育て



4

●子供が小・中学校に入学



5

●子供とふるさと
について学ぶ

6

「教育」に関わる分岐点ごとに理想と課題、
楽しく乗り越えるための活動のアイデアについて
話し合った内容をまとめました。

●子供が15歳、
進路の選択が迫る

7

理想

○子育てと仕事の両立

- ・子育てしながらやりたいことを応援してもらえる環境がある
- ・趣味を極めたり副業できるといい（アクセサリー、料理、編み物、靴下作家など）

課題

- 医療
 - ・小児科が遠く医師に気軽に相談できない
- 子育て
 - ・自分のことのために、子供を預かってもらうのは気がひける
 - ・子育てをしながら趣味の時間を作るのが難しい
- 学校教育
 - ・秋田の東成瀬村が学力全国一になったように地域で教育を推進する環境を生み出したい
- 英語教育
 - ・英語教育の推進により、子供たちが国際的に活躍できる

理想

- 学習環境
 - ・ITのスキルや教養をみにつけられる
 - ・塾や習い事が少ない
 - ・図書室が充実するといい
 - ・中学校校舎の老朽化
- 子育て
 - ・自分のことのために、子供を預かってもらうのは気がひける
 - ・子育てをしながら趣味の時間を作るのが難しい
- 学校教育
 - ・秋田の東成瀬村が学力全国一になったように地域で教育を推進する環境を生み出したい
- 英語教育
 - ・英語教育の推進により、子供たちが国際的に活躍できる

課題

- 学習環境
 - ・IT環境が整っていない
 - ・塾や習い事が少ない
 - ・図書室が充実するといい
 - ・中学校校舎の老朽化
- 教育
 - ・幼稚園以降の学習環境の不安
 - ・地域の高校がいつまであるか不安

理想

- ふるさと教育
 - ・子供が地域の自然や文化を大切にするまちを目指したい
 - ・地域活動に楽しく参加する人を増やしたい
- 教育
 - ・地域間交流
 - ・学びや刺激になる機会を増やしたい
 - ・様々な地域の文化を自分の目でみて体験できる機会がある
- 子供の送迎
 - ・スポーツ活動や放課後子どもプランなどの送迎が大変

課題

- ふるさと教育
 - ・小学生に比べ、中高生は勉強が忙しく、地域のことを知る機会は少ない
- 環境教育
 - ・小学生以上の世代への自然教育が少ない
- スポーツ
 - ・体育館等の老朽化

理想

- キャリア教育
 - ・将来、子供たちが戻ってきてくれる教育ができるといい
 - ・地元の高校に通いながら、将来の選択肢を広げる体験ができる
 - ・地元での起業が将来の選択肢の一つになるような教育

課題

- キャリア教育
 - ・ロールモデルに関わる機会が少ない
 - ・地域でこんな風に働きたいがイメージできない
 - ・地域にない職業のことを知らない
 - ・進学や就職で町外にでると戻ってこない

子育てと仕事の両立

役場発で仕事と育児の両立できる環境をPR
(子連れ出勤、育児時短など)

子育てと仕事の両立

子育てに関わる人が情報交換できる機会や仕組みづくり

町営塾づくり

勉強とキャリアデザインができる町営塾づくり

町営塾づくり

ITで他地域とつなぐ学習の機会づくり

子育てと仕事の両立

働く母親が情報交換できる仕組みづくり

遊び場づくり

子供が安全に遊べる場づくり

学習環境

小中一貫の学校づくり、(白糠町参考)
図書館づくり

IT

子供と高齢者がITと一緒に学べる機会づくり

ふるさと教育

中高生が地域の課題を解決する機会づくり

ふるさと教育

高齢者から地域の食や文化について学び伝える

キャリア教育

中高生のやってみたいを応援

キャリア教育

地域内外のさまざまな職業人から話を聞く機会づくり

医療

小児科の遠隔診療や情報交換できる仕組みづくり



キャリア教育

将来の生き方を考えるキャリア相談

福祉

分岐点

- 親が高齢になり、健康が心配に



8

- 病院と上手に付き合って健康を維持



9

- 親が一人暮らし、生活のサポートが必要に



10

「福祉」に関わる分岐点ごとに理想と課題、
楽しく乗り越えるための活動のアイデアについて
話し合った内容をまとめました。

- 親の介護、地域でどんなことができる？



11

理想と課題

- 健康づくり
 - ・いつまでも健康で自立した生活を送りたい
 - ・1年を通してみんなと楽しく健康づくりができる
- 社会参加
 - ・地域活動に参加でき、健康で暮らせる
 - ・若い人と一緒に働いたり、協働できる場がある

- 理想**
- 医療費
 - ・生活習慣病による医療費負担
- 社会参加
 - ・世代をこえた交流が少ない
 - ・活動に参加する人が同じ

- 課題**
- 医療
 - ・遠隔医療が発達し、すぐに相談できる環境がある
 - ・医療の不安がない新しい田舎暮らし
 - ・大きな病院への通院支援がある
- 医療
 - ・病院施設の老朽化
 - ・大きな病院という時に不安
 - ・平日17時以降や週末の診療
 - ・病院の規模と診療体制の検討

- 理想**
- 安心な暮らし
 - ・サポートしてもらいたいながら自宅で長く暮らしたい
 - ・まち全体が福祉施設のようになり地域で支え合える
 - ・世代や出身によらず声をかけあえる
- 共通
 - ・お年寄りはスマホが苦手

- 課題**
- 地域活動
 - ・若い世代の活動の担い手が増えない
- 交通や除雪
 - ・冬季の外出など移動が大変
 - ・除雪の負担

- 理想**
- 介護
 - ・介護が必要になった生活を若い人が知る機会がある
 - ・暮らしたい場所で暮らし続けられる
- 介護
 - ・施設に入る他に選択肢が少ない
 - ・施設と地域が離れているため、介護について若い人が知らない
 - ・施設入所者と住民の交流が限定的
 - ・高齢者と同居している世帯が少ない

- 課題**
- 介護
 - ・施設に入る他に選択肢が少ない
 - ・施設と地域が離れているため、介護について若い人が知らない
 - ・施設入所者と住民の交流が限定的
 - ・高齢者と同居している世帯が少ない

楽しく乗り越えるための活動

- 健康づくり
 - ・食をテーマにした健康づくり
- 社会参加
 - ・子供と高齢者がITと一緒に学べる機会づくり
- 歩きたくなる環境づくり
 - ・スローモビリティの実現

- 健康づくり
 - ・みんなで参加できるゲームやアプリづくり
- 社会参加
 - ・地域活動のポイント化
- 歩きたくなる環境づくり
 - ・ベンチや休憩ポイントづくり

- 医療
 - ・かかりつけ医をつくる
- 医療
 - ・遠隔診療の実現取組み機会づくり
- 医療
 - ・病院等と健康データを共有し、アドバイスがもらえる仕組みづくり

- 生活のサポート
 - ・高齢者の生活をサポートする仕組みや仕事づくり
- 交通・配達
 - ・スマホによるライドシェアや配達の促進
- 交通・配達
 - ・電動カートやバスなど地域交通の検討

- 生活のサポート
 - ・趣味やスキルをシェアできる場や仕組みづくり
- 交通・配達
 - ・認知症や介護に関する理解の促進
- 交流
 - ・施設の暮らしを伝える発信

- 施設と地域が交流できる機会づくり
 - （野菜づくり等）

暮らしのアイデア放送部第④回

<活動していくチーム分け>

関心のあることややってみたい活動を話し合い、チーム分けを行いました。

しごと

教育

福祉

1. 観光体験・特産品づくりチーム

山菜のおみやげづくり、チーズ・ワイン作り

**2. 空き家や事業承継チーム**

空き家のリノベーション、事業承継支援

**3. 子育てしながら働きやすい環境づくりチーム**

子育てと仕事の両立

**4. 町営塾づくりチーム**

町営塾づくり、ふるさと教育

5. 生涯学習・介護の理解促進チーム

子どもと高齢者がともに学ぶ機会づくり、認知症や介護に理解促進

6. ITを活用した医療・健康づくり・見守りチーム

病院等との連携によるアドバイスがもらえる仕組みづくり、ウーバーや配達促進



<3月4日（木）アイデアお披露目会を開催>

●日時

3月4日（木）19:00～

●場所

中頓別町役場会議室 & オンライン配信

●内容

まちの課題を楽しく乗り越えるための活動のアイデア発表会を開催予定です。オンラインを活用し、町内だけでなく町外に暮らす家族や友人にも情報を届け、企画の仲間を募集していきます。



※「暮らしのアイデア放送部」に興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

お申込み 中頓別町役場 政策経営室（担当 野田・立花）

電話：01634-6-1111 FAX：01634-6-1155

お問合せ Eメール：kikaku@town.nakatombetsu.lg.jp ▶

